

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第228号

令和8年2月5日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

子どもサイエンスフェスティバル平塚大会

令和7年12月20日(土)に「子どもサイエンスフェスティバル」を平塚市青少年会館で開催しました。

協議会の会員を中心に8つのブースの出展がありました。当日は317名(子ども169名、保護者等148名)の来場と、昨年の約2倍の来場者数となり、盛況な1日となりました。アンケート結果は、満足度の平均が4.6(5点満点)で、「いろいろなふしげがあって面白かったです」「学生さんの説明も上手で感心しました」というコメントもいただき、好評でした。

中学校や工業高校の出展や高校生科学ボランティアがアシスタントとして出展ブースに入るなど、生徒のみなさんも子どもたちに科学の楽しさを伝えていたこと、ベテランの出展者との世代間の交流が見られたことが印象的でした。おかげさまで、充実した「子どもサイエンスフェスティバル」とすることができました。ありがとうございました。

開催の様子



前日準備

前日にセンター職員が会場に行き、机・椅子の移動や荷物の運搬を行い、出展に向けた準備を行いました。また、1つの団体が前日準備を行いました。



開始前・開始直後の様子

10:00の開始を前に来館された方もいました。早めに来館された方には、建物内で待っていただきました。午前中に191名、午後に126名の方が入場されました。



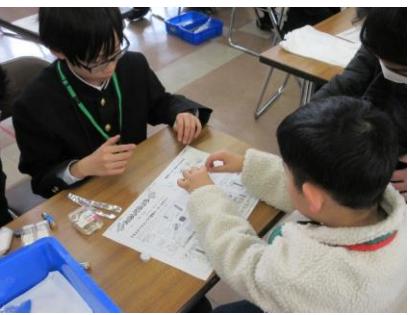
① 平工遊園地 (県立平塚工科高等学校)

工作物を展示していただきました。参加者のみなさんは、楽しそうに体験をしていました。また、「たいこをたたくのが面白かった。」などの声を数多くいただきました。



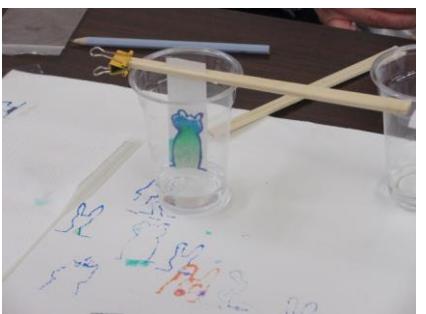
② 虹のこま （自然科学に親しむ会）

さまざまな色で塗ったり、模様を描いたりしてオリジナルのコマを作りました。「つくるのが楽しかった。」と出来上がったコマを見せてくれた参加者もいました。



③ プラカップでつくる超簡単モーター （鎌倉学園中学校）

身近な材料で超簡単モーターを作りました。「中学生のみなさんが優しく教えてくれてよかったです。」など、丁寧に原理や作り方について説明してくれました。



④ ペーパークロマトグラフィーで絵を描こう （公益社団法人 日本技術士会神奈川県支部）

水の毛細管現象を利用して水性ペンに含まれる色の成分を分離する実験です。参加者のみなさんは、素敵な絵を描き、実験をしました。「ペーパークロマトグラフィーの実験が面白かったです。」などの声を数多くいただきました。



⑤ LED イルミネーションを作ろう （紅葉ヶ丘無線クラブ）

LED と乾電池を使ったキラキラ光るイルミネーションを作りました。「すごく楽しかった。」と完成したイルミネーションをともうれしそうに眺めていました。また、貴重な無線通信機材も展示していただきました。



⑥ 不思議な触り心地？ふわふわのスライムを作ろう！（WDB 株式会社 エウレカ社）

参加者のみなさんは、夢中になってふわふわのスライムをつくっていました。「スライムだけどふわふわしていてふしぎだった。」などの声を数多くいただきました。



⑦ レインボウボックスで「にじ」を見よう（サイエンスラボ30）

簡易分光シートを使ったレインボウボックスを作って虹を観察しました。「虹がきれいだった。」などの声を数多くいただきました。完成したレインボウボックスで虹を何度も観察していました。



⑧ たのしい♪科学の音楽会（県立青少年センター科学部）

音の高さや大きさ、伝わり方などについて体験しながら学べるブースを出展しました。参加者のみなさんは、「不思議、楽しい。」と音階パイプを使って楽しそうに演奏をしていました。

事務局から

今年度の「子どもサイエンスフェスティバル」は、1月17日(土)に寒川大会、31日(土)に相模原大会を開催し、無事に終えることができました。出展していただいた会員の皆様ありがとうございました。開催報告については、229号以降の協議会ニュースでお伝えします。

ただいま、来年度開催する「子ども科学探検隊」「中高生サイエンスキャリアプログラム」の実施回答票を受け付けております。2月13日(金)締切となっておりますので、ご協力いただけます会員のみなさま、よろしくお願ひします。

(事務局 千葉、山田、山口、藤野)

